

フリーストップパー取付説明書

HTMH13-1

当社製品をご購入賜り有り難うございました。

本製品は、引戸クローザと併用して使用し、引戸を任意の位置に停止させる装置です。
安全に永くご使用頂く為に以下の事項をよく理解頂き、正しくお取り扱い下さい。

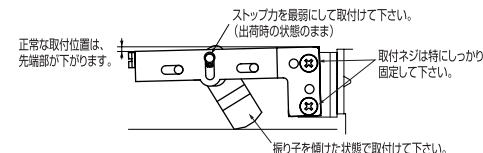
本書は必ずお施主様にお渡し下さい。

■取付方法（下図参照）

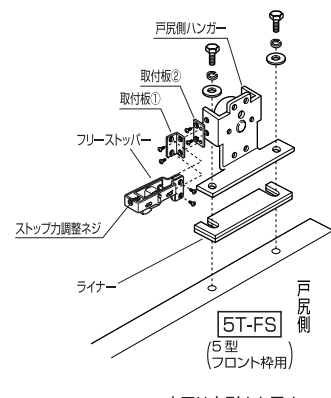
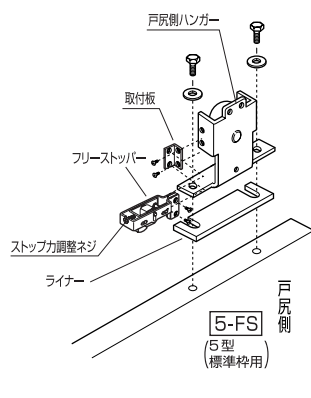
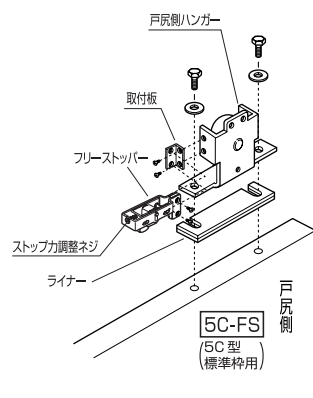
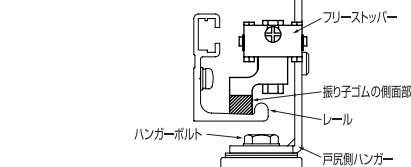
※取付板をハンガーに取付後、フリーストップパーを取付けて下さい。

5C-FS フリーストップパーを戸尻側ハンガー（標準品）5-FS に取付けて下さい。

5T-FS フリーストップパーを戸尻側ハンガー（フリーストップパー取付専用品）に取付けて下さい。



※振り子ゴムの側面部とレールは干渉しないように、戸尻側ハンガーのハンガーボルトを緩め、ハンガーを調整して取付けて下さい。
(振り子ゴムの側面部とレールが干渉するとフリーストップパーの作動時の音鳴りの原因となります)



※本図は右引きを示す。

停止しているドアにもたれたりするとストップが外れてドアが閉鎖する場合があります。お子様、高齢者には特にご注意下さい。

■ストップ力調整方法

●正しく作動するために必ずレールに付着したゴミや油を拭き取って下さい。
出荷時はストップしない状態に設定してあります。ドアに取付後、適切なストップ力に調整して下さい。ドアは普段の開閉ではストップせず、止めたい位置より1～2cm 余分に開けて、戻って停止する程度にストップ力を徐々に強くして調整して下さい。ストップ力は調整ネジをまわして調整して下さい。
尚、ストップ力を強く設定しすぎると開け力が重くなったり、ドアが浮き上がるおそれがあります。

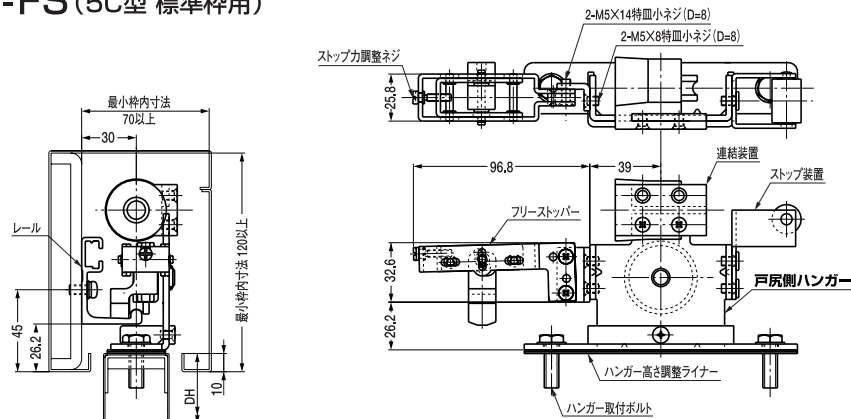


■ストップ方法

- ①停止させたい位置より1～2cm 余分に開けて下さい。
- ②ゆっくりドアをはなすと、1～2cm 戻って（停止させたい位置で）停止します。

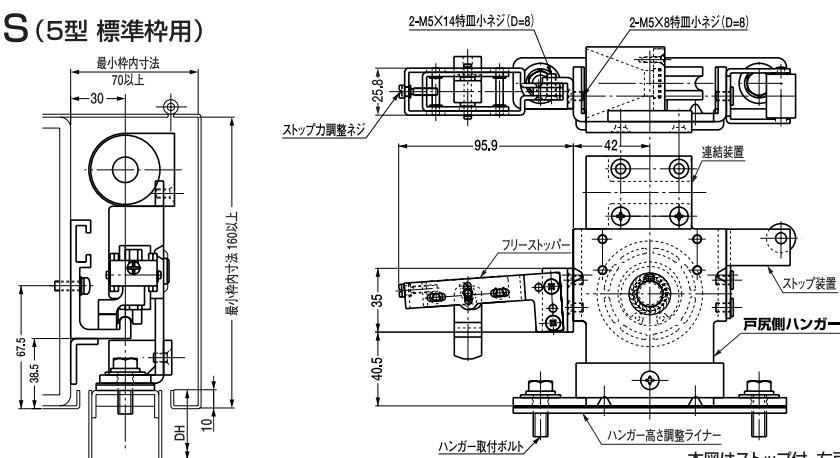
※一回でストップしない場合はもう一度繰り返して行って下さい。その時は、必ず開ける方向にスライドさせてから行って下さい。

5C-FS (5C型 標準枠用)



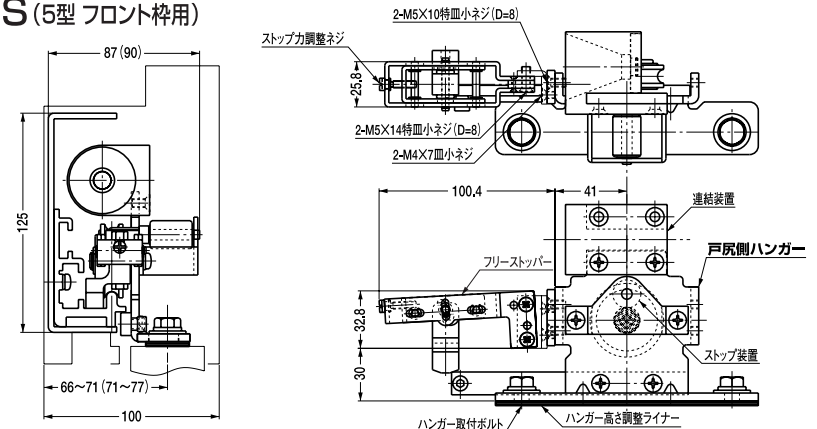
本図はストップ付、右引きを示す。

5-FS (5型 標準枠用)



本図はストップ付、右引きを示す。

5T-FS (5型 フロント枠用)



() 内寸法は5型-Fを示す。

本図はストップ付、右引きを示す。

NEW-STAR 日本ドアーチェック製造株式会社

東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411(代)
(ニュースター東京ビル)
大阪本社 / 〒544-0014 大阪生野区箕東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251(代)

札幌支店 / TEL(011)851-8255～6 仙台営業所 / TEL(022)284-7501
北陸支店 / TEL(076)243-2120(代) 静岡営業所 / TEL(054)238-2751
名古屋支店 / TEL(052)981-7531～2 広島営業所 / TEL(082)877-1611～2
福岡支店 / TEL(092)271-5491(代) 高松営業所 / TEL(087)843-1212～3